

# 花信のこころ 花と禅



[花信のこころ 花と禅 下载链接1](#)

著者:大橋良介

出版者:昭和堂

出版时间:2009年07月

装帧:

isbn:9784812209387

本の内容

花の時はいつ美となるか。五〇〇年の時を超えて、激しくも静かな、妖しくも凛とした、日本の美と巡り会う。

いけばなの源流との対話によって、読者を日本の美と禅的な世界へ誘う美学的エッセイ。

目次

序 「初心」 (素足で立つ松竹梅)

破 「空華乱墜」 (無情と有情—ヒメユリ)

移ろうものと移ろわぬもの—紅葉

隠れと顕れ—ススキ

煩惱と菩提—芍薬

実在と影—カキツバタ

映すものと映るもの—藤

白と白—モクレン

雪月花—紅梅)

急 「一期一会」 (一休と森女—スイセン)

利休と秀吉—芭蕉)

転章 花と笙—ある共演舞台

作者介绍:

大橋 良介 (オオハシリヨウスケ)

哲学・美学・宗教学を専門とする

珠寶 (シュホウ)

本名・佐野玉緒。珠寶は花名。慈照寺で華務をつとめる。主な活動として、献花、現代音楽とのコラボレーション。慈照寺花道場での指導など

目录:

[花信のこころ 花と禅 下载链接1](#)

标签

评论

[花信のこころ 花と禅 下载链接1](#)

书评

[花信のこころ 花と禅 下载链接1](#)